

武器よりも強い一文がこの国にはある

憲法施行70年 安保法制廃止

これまでも
 これからも
 私たちは
 戦わない、

representatives in the National Diet,
 shall secure for ourselves and our posterity
 of peaceful cooperation with all nations and
 essings of liberty throughout this land, and resolve
 nat never again shall we be involved in a world
 war through the action of international
 sovereign power. We, the people, do firmly
 established this Constitution, and we deem
 Government is a sacred trust reposed in
 of the people, the authority and jurisdiction
 which is derived from the consent of the
 the people, the power and authority of the
 h are exercised by the representatives of the
 and the benefits of which are enjoyed by the
 a universal principle of justice upon which
 mankind upon which the laws of nations are
 founded. We reject and revoke all treaties,
 rescripts in conflict with the provisions of
 e, the Japanese people, deeply conscious of
 the high ideals controlling human relationship, and we have
 determined to preserve our security and existence,
 resting in the justice and faith of the peace-loving
 peoples of the world, we desire to secure an honored
 place in international relations, and to strive for the
 vanishment of tyranny and oppression from
 erance for all time from the earth. We recognize
 that all peoples of the world have the right to live in
 peace and to be free from fear and want.
 We believe that no nation can be safe or secure
 solely by the use of arms, and that laws of political
 morality are universal, and the adherence to such laws is incumbent upon all nations.
 We shall sustain their own sovereignty and peaceful
 sovereign relationship with other nations. We, the
 Japanese people, pledge our national honor and
 our high ideals and purposes.

北海道大集会&パレード

日時

5月3日 憲法記念日 水

集会 12:30 ▶ パレード 13:30 ▶▶▶

ゲスト

弁護士・元札幌市長

上田文雄氏

精神科医・立教大学教授

香山リカ氏

場所

札幌市
大通公園6丁目広場

主催

北海道弁護士会連合会
札幌弁護士会

共催：日本弁護士連合会

日本国憲法施行70周年 憲法記念日パレードへのお誘い

5月3日、国民主権と基本的人権の保障、恒久平和主義を定めた日本国憲法が施行されて70年を迎えます。

第二次世界大戦前、わが国は軍備増強、対外進出・侵略、戦争の時代を経てきました。その犠牲と反省のもと、制定されたのが日本国憲法です。

私たち弁護士会は、戦後、この日本国憲法の理念の下で、基本的人権の擁護と社会正義の実現を使命として再出発をしました。そして、これからも、この理念の下で歩いていく決意です。特に、恒久平和主義について、「これまでも そして これからも戦わない(NO WAR)」社会を目指していきます。

日本政府においても、この日本国憲法の下で、長い間、「集団的自衛権の行使は認められない」という解釈を維持してきました。しかし、時の政権はこれを閣議決定で変更するとともに、昨年3月29日、強行採決という形で安保法制を制定し、集団的自衛権の行使を容認しました。これにより、日本は戦後70年を経て初めて、国外の武力紛争に直接関与し、政府の命令で他国の人々に銃を向ける国になってしまったのです。

私たちは、このようなことは憲法第9条に反すると考えています。憲法に反する法律は、立憲主義(憲法に基づく政治)の観点から許されません。

私たちは、改めて広く市民の皆様と共に、日本国憲法の価値を再確認し、立憲主義を取り戻したいと考えています。そのため、憲法施行70年の記念すべき日に、札幌の地で、市民の皆様とパレードを実施することにいたしました。

「立憲主義」「民主主義」「恒久平和主義」を取り戻しましょう。

ご家族、ご友人など、多くの方をお誘いあわせのうえ、ご参加ください。



上田 文雄 氏



香山 リカ 氏



主催 北海道弁護士会連合会
札幌弁護士会
共催 日本弁護士連合会
問合せ先 札幌市中央区北1条西10丁目
札幌弁護士会館
TEL 011-281-2428
HP <https://www.satsuben.or.jp/>